

所属	社会福祉学部	職名	教授	氏名	後藤 隆	大学院の授業担当の有無	(有・無)
授業科目							
社会福祉学部	社会学、社会福祉調査法、専門演習、卒業研究、教養基礎演習、福祉計画の世界						
専門職大学院							
大学院博士前期	社会福祉学研究方法論概論、社会福祉調査研究法基礎論、実践研究のための質的研究方法論、調査データ分析法演習、社会福祉学研究演習 a・b(社会福祉学研究演習・・・)						
大学院博士後期	社会福祉学専門研究演習 a、b(社会福祉学専門研究演習・・・)博士論文指導、研究生1名受け入れ						
通信教育科							
教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概 要				
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) 社会調査法に係って、分析プロセスを可視化する非定型テキスト・データ分析技法の導入、社会調査法に係って、少数ケース分析技法の導入、社会学に係って、集団挙動を可視化する分析技法の導入		2019.04～	について、KeywordInContext:KWIC、形態素解析フリーソフトの利用、について、Qualitative Comparative Analysis:QCAフリーソフトの利用、について、マルチエージェントシミュレーション・ソフトの利用				
2 作成した教科書、教材、参考書							
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等							
4 その他教育活動上特記すべき事項							
研究活動							
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数		
<著書・編著書>							
「社会調査の概要」『社会調査の基礎』第3版第2章	共著	2013年2月	中央法規	天田城介、後藤隆、潮谷有二	31-54		
「正義の不穩」後藤玲子編著『正義』第1章	共著	2016年4月	ミネルヴァ書房		25-33		
「福祉が必要とされる人」の社会的構成 - フォーディズムとコミュニティ -」	単著	2019年5月初校ゲラ	宇佐美・岡・金子・後藤・原島編『新版世界の社会福祉』、後藤・新川編『第6巻アメリカ/カナダ』、旬報社		23頁分		
<研究論文・研究ノート>							
「癩患者の告白」を読む	単著	2017年3月	日本社会事業大学研究紀要 第63集		27-51		
「『癩患者』の告白を読む-2」	単著	2018年3月	日本社会事業大学研究紀要第64集		25-39頁		
「『癩患者』の告白を読む-3」	単著	2019年3月	日本社会事業大学研究紀要第65集		23-39		
<調査・研究報告書>							
「ノマド:逃し続ける運動」	共著	2013年3月	トヨタ財団2010年度研究助成プログラム『ノマド:逃す・ケアバビリティ』	後藤玲子編	7-25		
発達障害者就労支援をめぐる家族・企業・支援者の経験的方略	共著	2015年3月	平成26年度厚生労働科学研究費補助金(障害者総合研究事業)『精神障害者の就労支援を促進するための研究 就労する精神障害者等の企業内支援のあり方と支援者育成に関する研究(26100501)』				
<翻訳>							
<その他の執筆活動>							
ICFコード付き対人援助記録入力ソフト(JAVA)	共著	平成25年2月					

テキストマイニングの発展 - 到達点と課題	単著	2014年	日本社会福祉学会 事典 編集委員会 編 社会福祉学事典、2015		
学会等および社会における主な活動					
< 学会報告 >					
学内学会	『癲患者の告白』を読む				
NPOサーベイ研究会 (2018年3月24日、於立教大学池袋校舎)	サバイバーのナラティブ分析: 被爆者(1985年被団協調査)自由記述回答および『癲患者の告白』の計量テキスト分析				
< 講演活動 >					
< 所属学会 >					
日本社会学会, 数理社会学会, 経済社会学会					
< 社会的活動 >					
科学研究費補助金基盤研究(C)研究代表者	対人援助専門職職務内容コーディングの自動化に関する実証的研究				
	社会福祉士国家試験副委員長(2017年度まで)				
NPOサーベイ副代表理事	社会調査を専攻する研究者の研究交流				